

課外活動で多くの方と関わることで
コミュニケーション能力を高め、
発信力を向上させることができました。



標茶高校の3年間で、発信力を向上させることができました。課外活動で多くの方と関わることを通じてコミュニケーション能力を高め、有意義な3年間を過ごすことができました。

標茶高校が力を入れている文化理解、地域環境、酪農・食品の3系列を学ぶことができ、町民の皆様と交流したり、標茶町や標茶高校の魅力を町内外の皆様に発信したりする活動に取り組むことができました。

現在は市役所財政部市民税課に勤務し、税務の知識や法令等を毎日学びながら、正しく住民税を賦課するよう業務を行っています。標茶高校で学んだことは、どの職場に異動しても生かしていけると思っています。

今後は様々な職場を経験しながら、市民に寄り添える職員になれるよう日々努力していきたいです。

ことばと生活 文化理解系列

外国や地域の文化、生活文化等の学習をとおして、文化や生活環境を越えて人と人をつなぎつける力を身につける。



き
つ
と
あ
え
る
君
の
イ
イ
顔
!!



ガイドとみどり 地域環境系列

地域の環境素材を活かした体験的な活動をおして、北海道の環境の現状や価値、保全の仕方を伝える力を身につける。



地域環境系列のガイド経験で培った笑顔で元気よく声をかけることが私の将来の夢を後押ししてくれています。



標茶高校の3年間で、人との関わり方について学びました。私は今、ホテルで調理スタッフとして働いています。全然考えていなかった仕事なので、正直自分でも驚いています。高校でも酪農・食品系列の授業を受けていたわけではないので、料理をすることが好きになってもありませんでした。

私は高校在学中、地域環境系列で一般の方々にも自然に関するガイドをしてきました。ガイドをするときには笑顔で元気よく声をかけることを意識してきました。そのことから、調理スタッフとして働いている現在もお客様から「愛嬌があっていいね」「笑顔が素敵だね」といった言葉をいただきます。また、一緒に働いている先輩たちにも褒められ、可愛がっていただいています。

私は3年間この仕事を続け、3年後には調理師免許も取得するのでたくさん勉強したいと考えています。これからも笑顔で大事にして、多くのお客様たちと関わり、幸せにしていきたいと思っています。



標茶高校の3年間で
将来目指したい姿を見つけることができました。



標茶高校に在学中は、農業クラブ会長を務め、「いのち」の大切さを知ってもらうために、1年次生に農業クラブの活動内容を紹介する授業を担当しました。3年次の課題探究活動では、子牛の皮膚病の原因を模索し、体格測定や餌をどれだけ食べたかを測定しました。高校で学習した内容は、大学における学びでも密接なつながりがあります。

大学ではルミノロジーゼミに所属し、高泌乳牛にホンダワラという海藻を与え、どのような効果があるのか研究しています。また、農場HACCP指導員の資格を取り、専門的なことも多く学んでいます。

将来は高校の農業科教員として働くことを目標に、大学で学んだ専門的な知識や農業の魅力を伝えられるように頑張っています。さらに、人工授精師や肉質師などの資格取得にも挑戦しています。

乳牛と食品 酪農・食品系列

地域の基幹産業である酪農や食品加工、6次産業化等に関する学習をおして、農業や食の基礎的な知識と技能を身につける。



HOKKAIDO SHIBECHA HIGH SCHOOL

北海道標茶高等学校

【総合学科】

〒088-2313 北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

TEL (015) 485-2001 FAX (015) 485-2067

URL <http://www.shibecha-h.ed.jp>



学生寮完備
全国から集まった仲間とともに日本一の広さを誇る当校で自分の目指す未来を見つけ、そして挑戦します。